

いよいよ7月になりました。
暑い夏がやってきます。水とうを忘れずに持ってきて、
こまめに水分補給をしましょう。



中学2・3年生は、いよいよ7月5日から2泊3日の修学旅行ですね。
「早ね・早おき・朝ごはん」と規則正しい生活で体調を整えて、楽しい修学旅行にしましょう。

マダニによる感染症に注意！！

佐世保市保健所より、平成29年4月から6月にかけて、佐世保市内で重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の患者が3件確認されました。

SFTSは、SFTSを保有するマダニに咬まれることで感染します。

潜伏期間は6日～2週間程度で、発熱・消化器症状(食欲低下、嘔吐、下痢など)の症状がみられ、重症化し死亡することもあります。

有効な治療薬やワクチンはありません。

※予防のために、マダニに咬まれないことが重要です！！

【マダニとは・・・】

◆森林や草地など屋外に生息する比較的大型のマダニです。

(大きさ：吸血前3～8mm、吸血後10～20mm)

◆シカやイノシシなどの野生動物が出没する環境に多く生息しています。

フタトゲチマダニ



タカサゴキララマダニ



【マダニに咬まれないためには・・・】

◆草むら等、マダニが多くいる場所に入るときは、うで・足・首など肌の露出を少なくしましょう。

野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう！

首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。

シャツの袖口は、軍手や手袋の中に入れてください。

半ズボンやサンダル履きは不適当です！

ハイキングなどで山林に入る場合は、ズボンの裾に靴下を被せましょう。

シャツの裾はズボンの中に入れてください。

農作業や草刈などでは、ズボンの裾は長靴の中に入れてください。

◆虫除け剤は、マダニを完全に防ぐわけではありませんが、一定の忌避効果があることが確認されています。

◆屋外活動後は、上着や作業着を家の中に持ち込まないようにし、シャワーや入浴でダニがついていないかチェックしましょう。

【もしマダニに咬まれてしまったら・・・】

◆吸血中のマダニに気づいたら、無理に取り除こうとせず、(マダニの口器が皮ふの中に残り、化膿することがあるため)医療機関(皮膚科・外科)を受診してください。

◆数週間程度は、体調の変化に注意し、発熱等の症状が認められた場合は、速やかに医療機関(内科)を受診してください。